

大和徳洲会病院リハビリテーション室の紹介

リハビリテーション室

【人員構成】 ※2024.4 現在

PT：18名

OT：4名

ST：3名

計：25名



【1週間の流れ】

月：整形外科カンファレンス

水：救急科カンファレンス

外科カンファレンス

内科カンファレンス

木：NST ラウンド・会議

金：脳神経外科カンファレンス

その他、リハビリ室内カンファレンス・勉強会、
院内研修会、委員会、他院との勉強会等



カンファレンスの様子

【特徴】

当院は急性期病院であり、受傷・発病・手術直後からリハビリテーションを開始します。

運動器疾患、消化器疾患、呼吸器疾患、脳血管疾患、循環器疾患など、幅広い疾患に対してリハビリテーションを実施しています。

カンファレンス等で他職種と連携をとりながら患者様の療養生活とその後の人生がより豊かになるように援助していきます。

自宅退院を目指すケースは退院時支援や住環境の整備などにも積極的に取り組んでいます。

リハビリ室は様々な年齢や経験をもったスタッフが働いており、とてもアットホームな雰囲気
で、気軽に意見交換が行えています。

理学療法部門

【対象疾患】

脳血管障害、整形外科疾患、呼吸器疾患、消化器疾患、循環器疾患 その他

【特徴】

- ・ 急性期から介入し、二次的合併症の予防や身体機能の改善を目標としています。患者様の変化が一番見られるときであり、予後を左右する重要な時期に関わることができます。
- ・ 対象疾患が幅広いため、多くの経験と知識が得られます。
- ・ ニーズと目的に沿った理学療法、他職種と連携したチームアプローチを心がけています。



作業療法部門

【対象疾患】

中枢神経疾患：脳血管障害、頭部外傷など

整形外科疾患：上肢・手指骨折、末梢神経損傷、脊柱管狭窄症など

その他：内科疾患、乳癌術後など

【特徴】

- ・ 出来る限り早期から ADL 練習を開始し、二次的合併症の予防や身体能力の改善に努めます。病棟の看護師らと共同して環境の改善や ADL の自立を促します。
- ・ 高次脳機能障害や認知症の評価やスクリーニングを行い、障害の早期発見を行います。
- ・ 治療的アプローチを行うと共に他職種や家族、地域の方々と連携を取りながら環境調整を行い、家庭復帰・社会復帰を目指します。
- ・ 整形外科疾患については受傷後・手術後すぐに開始します。医師と連携を取りながら「使える手」を目指しています。



言語聴覚療法部門

【対象疾患】

中枢神経疾患：脳血管障害、頭部外傷など

内部疾患：呼吸器疾患、循環器疾患、周術期など

【特徴】

- ・ 言語機能障害(失語症・構音障害・音声障害)、摂食・嚥下障害に対するリハビリテーションを実施しています。
- ・ また、高次脳機能障害(注意・記憶・遂行機能障害など)や認知機能障害を有する方の評価・訓練・助言なども行います。
- ・ 嚥下訓練では、病棟の看護師や管理栄養士と連携をとり、より良いアプローチができるよう心がけています。
- ・ 退院後に嚥下食を召し上がる予定の患者様・ご家族には、なるべく負担が少なく、安心した生活が送れるよう、支援していきます。



<スタッフからの PR>

設備充実、新築から間もない、きれいな職場で働いてみませんか？

大和駅(小田急線・相鉄線)から徒歩5分、アクセス良好！！

新宿・渋谷・横浜・新横浜まで電車1本！

一人暮らしを始めるにも好立地です！（賃貸住宅手当 30,000 円まで支給！）

回復期や老健の経験者など様々な経歴のスタッフが活躍しており、幅広い分野が学べます。

残業が生じることはありますが、サービス残業はありません。

休暇も取りやすく、自分のスケジュールに合わせて働けます。

ぜひ一度、ご見学にお越しください！



医療法人
徳洲会

大和徳洲会病院

YAMATO TOKUSHUKAI HOSPITAL